

**平成30年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 まちづくり 室 まちづくり推進 課

1. 基本情報

201

施設名	伊丹市立市民まちづくりプラザ		
施設の設置目的	市民の参画と協働によるまちづくり活動の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	基本目標：市民が主体となったまちづくりの実現 基本方針：参画と協働による市民自治		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 宝塚NPOセンター (団体の住所又は所在地) 宝塚市栄町2丁目1番1号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の来館者	
	今年度の目標値	8,000	上期の実績値 1,481

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30(上期)	H30(通期)
	来館者数 (人)		6,515	13,454	12,715	9,918	3,588	1,481
講座開催回数 (回)		18	110	37	38	38	26	
講座参加者数 (人)		590	1,671	612	685	275	107	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		平成28年度(2016)	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)計画	平成30年度(2018)実績(上期)	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	0	0	70	105	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	7,867	7,653	7,828	3,914	
	①合計	7,867	7,653	7,898	4,019	
支出	維持管理	光熱水費	227	691	816	400
		清掃等委託料	62	52	50	22
		土地建物賃料	1,099	0	0	0
		修繕料	0	0	0	0
	運営	人件費	4,906	5,166	5,280	2,441
		事業等経費	1,384	1,712	1,752	444
		その他	0	0	0	0
指定管理納付金	0	0	0	0		
②合計	7,678	7,621	7,898	3,307		
純収支(①-②)		189	32	0	712	

		H25	H26	H27	H28	H29	H30(上期)
施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
<単位:千円>	市の支出	13,940	14,115	14,047	14,062	7,752	3,914
	(内、指定管理委託料)	7,895	7,895	7,895	7,867	7,653	3,914
	実質経費(歳出-歳入)	13,940	14,115	14,047	14,062	7,752	3,914

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果					
		指定管理者自己評価		施設担当課評価			
		評価	特記事項	評価	担当課所見		
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	毎日、開館前、閉館前に館内清掃を実施するとともに、施設外(エントランス周辺、外階段)の清掃も行っている。	B	施設内、及び施設周辺について適切な状態に保たれている。	
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B		
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B		
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B		
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B		
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適正な利用者サービスを提供するため、日報や回覧板などによる情報共有に努めている。	B	施設の運営に支障が無いよう、適切に職員を配置している。	
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B		
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B		
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	マニュアルを整備、共有済。訓練はスワンホールと合同で上期に実施。	B	責任者の連絡先を共有し、適切な体制を整備している。	
		避難訓練を実施しているか。	B		B		
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	市民まちづくりプラザ条例に基づいた施設管理を行うため、適宜、担当課と連携を図るなど適切なサービス提供に努めている。	B	月次ミーティング等を通して、課題事項やサービス向上に向けた取り組みについて検討している。	
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B				B
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B				B
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B				B
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	まちづくり活性化を念頭に事業を計画通り実施している。	B	相談業務、講座等事業計画に則り、施設目的に則した事業を実施している。	
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B		
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	フェイスブックページをほぼ毎日更新。	B	個人情報等については適切に管理した上で、SNS等で必要な情報の提供を心掛けている。	
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B	更に市内の案内板などで講座の周知に努めている。	B		
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A		
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に則った運営に努め、迅速な経理処理を行っている。	B	収支計画書に則り、適切に事業を実施している。	
経理処理は、適切に行っているか。		B		B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	事業計画に則って事業を実施しており、施設の運営に関しても適切に管理されている。
総合評価	引き続き、利用者満足度を高めるためにニーズ調査を継続的に行い、事業展開に活かしていく。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」=良好である又は成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年4月1日 ~ 平成30年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	・施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。 → 「はい」91% (無回答9%)	快適に利用していただくため、施設の清潔さを保つことを念頭に置くなどして、今後も満足度を更に高めていくことを目指します。
回答者数	・施設を利用したの全般的な満足度を以下から選んでください。 → 「非常に満足」50%、「満足」45% (無回答5%)	
22		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
-	-
-	-